

安全文化の創造室



事象の歴史と時代背景を振り返る「事故の年表」を設置し、3ブースで構成されています。

【労働災害ブース】

過去の労働災害やお客様死傷事故につながる可能性のある事故から「命」の尊さを学びます。

【重大事故ブース】

過去の重大事故の展示物や再現映像から事故の悲惨さ、技術的な検証そして対策等を学びます。

【深耕ブース】

過去の重大事故をデジタルサイネージにより深掘りしながら学びます。

シアートルーム



大型スクリーンでの映像視聴によるビデオ教材を用いた安全教育の場として活用します。

電気・危険体感実習室

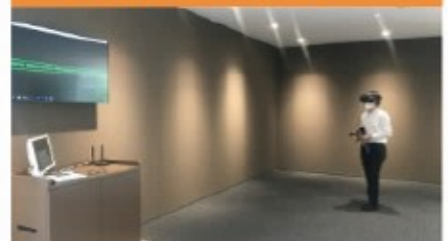


「目で見て触って体感する」をモットーに、電気現象を正しく理解するために学べる実習室です。

【体感装置】

- ・身近に潜む電気のトラブル
- ・電気設備の正しい理解
- ・危険な高圧、超高圧設備

VR体感コーナー



危険な状況を疑似体験することで、事故の怖さを体験します。

【VR体験コンテンツ】

- 触車：線路内の単独歩行による触車
- 感電：高圧配電盤作業における感電
- 墜落：高所作業車からの墜落、足場作業における墜落
- 脱線：軌陸車のポイント割り出しによる対向線支障

過去から学び、未来の安全へとつなげ、さらに想像力を磨く

■安全は会社経営上の最重要課題であり、工事の安全と品質を確保するため、「過去から学び、未来の安全へとつなげ、さらに想像力を磨く」教育施設として“NDK安全文化創造館”を設立しました。

■重大事故からの教訓や命の尊さ、技術力の重要性を常に意識するとともに、事故の疑似体験や危険体感などを通じた安全に関する総合的な教育空間として、安全と危険に対する感性を高めることを目的としています。

